

# BEAMS

2008 \*  
SPRING &  
SUMMER  
COLLECTION

Nº 04

マリオ ムスカリエロのカプリシャツ

Mario Muscarello - Capri Shirt



モダンに  
リメイクされた  
カプリシャツ

カプリシャツとはイタリアンカラーのリゾートウェアで、主にリネンで作られた7分袖シャツを示す。ナポリ湾に浮かぶリゾート地、カプリ島に由来している。ナポリ湾とリゾートファッションといえば、アラシ・ドロンを「麗スカーゲム」に際しあげた映画『太陽がいっぱい』が連想される。映画の舞台はカプリ島と同

ジナポリ湾に浮かぶボイスミア島。どちらの島もナポリから高速船で約40分の距離にある。今や世界に名だたるナポリのサルトがこの作品に衣装提供したのか、アラシ・ドロンと役者志子を演じるモーリス・ロネは実に多くのイタリアンカラーのシャツを着こなす。そのほとんどがロングスリーブ、ラフにまく上げた袖の日に焼けた腕が妙にセクシーだ。映画が製作された1958年当時、ナポリ湾の島々は世界中が憧れる高級リゾートであり、お金持ちのボンボンが着たこのシャツは世界的に大流行していった。

（マリオムスカリエロ）は1964年創業なので、ドロンをシャツを手掛けたことがあったらうが、ハンドワークによるしなやかなシャツのファンは世界中に多い。このカプリシャツも7分袖にフルオーダー、そしてスーパーズリとアフリタと、現代的にリメイクされ、より上品なマリニテイストを醸し出している。ちなみに『太陽がいっぱい』のリメイク版『ラブリー』ではドロン役をマット・デイモンが演じた。彼はボタゴワシシャツで登場。米国人という設定だから、ドロンよりもマットが正しいかもしれないが、

[No 04] Color:White,Black,Navy Size:XS,S,M,L Price:¥29,400